

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進			事業番号	008-036
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	文化
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化		
			有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9		
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			第2期堺文化芸術推進計画						
3	事業開始年度			平成 9 年度			点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内外の与謝野晶子・文学愛好者等				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市が生んだ日本の近代文学を切り開いた歌人である与謝野晶子の業績等を、広く市内外に発信し、その顕彰を行うことで、都市魅力の向上や、市民の郷土愛の向上を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	与謝野晶子および晶子ゆかりの人々の業績についての顕彰や研究を推進する与謝野晶子倶楽部が実施する以下の事業に対し助成を行う。 (1)機関誌・資料等の発行 (2)講演会の開催 (3)研究会の開催 (4) その他本倶楽部の目的達成に必要な事業					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	与謝野晶子倶楽部 (補助金)					
10	公民連携・協働事業	与謝野晶子の顕彰施設である、さかい利晶の杜と連携し事業を実施。					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	与謝野晶子の顕彰を通じた都市魅力の向上						
	当該目標を設定した理由	顕彰事業を通じ、堺ゆかりの先人の功績等を広く発信することが、都市魅力の向上に繋がると考えるため。					
	目標に対する実績	令和5年度市政モニター調査で、与謝野晶子を含めた堺ゆかりの先人たちを世界に誇れる堺の歴史文化資源と考えていると答えた方の割合が85%					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
	与謝野晶子倶楽部事業への参加者 (短歌大会、各種講座)		目標値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		人	実績値	6,000	8,000	8,000	
			達成率	9,519	7,795		
	当該指標を選定した理由	事業への参加を通じてより多くの方と与謝野晶子の功績や生き方を知っていただくことが、顕彰につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	晶子フォーラム参加者、短歌大会投稿者、各種講座参加者					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		与謝野晶子顕彰事業の推進				事業番号		008-036			
-------	--	--------------	--	--	--	------	--	---------	--	--	--

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
		決算		決算		当初予算		当初予算			
13	事業費（a）	1,459		1,413		1,478		1,450		1,314	
	財 源										
	内 国支出金										
	内 府支出金										
	内 市債										
	内 その他（ ）										
	内 受益者負担金(使用料、手数料等)										
14	人件費（b）	6,520		6,520		6,580		6,580		6,500	
	15 年間経費(c)=(a)+(b)	7,979		7,933		8,058		8,030		7,814	

事業費の内訳

（単位：千円）

16	事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
			R5	決算				R5	決算		
		倶楽部補助金	R6	予算	1,400	1,400		R6	予算		
			R5	決算	1,236	1,236		R6	予算		
		消耗品費	R5	決算	39	39		R5	決算		
			R6	予算	40	40		R6	予算		
		旅費	R5	決算	11	11		R5	決算		
			R6	予算	33	33		R6	予算		
		費用弁償	R5	決算	0	0		R5	決算		
			R6	予算	5	5		R6	予算		
			R5	決算				R5	決算		
			R6	予算				R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	①	短歌大会投稿者、各種講座等の事業参加者	人	令和4年度	令和5年度
	②	上記①にかかる年間経費	千円	9,519	7,795
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	7,933	8,030
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	833	1,030

備考（算出についての説明等）

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18

・令和5年度は、与謝野晶子倶楽部で予定していた晶子フォーラムや入門講座等の事業を実施することができ、多くの方に参加いただくことができた。「さかい与謝野晶子 青春の短歌大会」の応募者数は昨年度に及ばなかったものの、6千名を超える方からの応募があった。費用対効果の向上に向け、参加者数の増加をめざすとともに、業務の効率化を図る必要がある。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19

・与謝野晶子倶楽部事業の講演・講座の多くはさかい利晶の杜との共催事業であり、当該施設に多くの方が来訪されるきっかけとなっている。晶子フォーラムを開催し、晶子に関する合唱、講演会等を実施することで、来堺の機会を創出することができた。また、全国の高校生を対象とする「さかい与謝野晶子 青春の短歌大会」を通じ、短歌の魅力や、堺が生んだ歌人・与謝野晶子について知る機会を次世代に広く発信することができた。